

Racing Topics

★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

●ヴィクトリアマイルはソダシが優勝

5月15日(日)に行われたヴィクトリアマイル(G I)ではソダシ(牝4歳/栗東・須貝尚介厩舎)が優勝、2020年阪神ジュベナイルフイリーズ、2021年桜花賞に続くG I 3勝目を飾りました。

●石神深一騎手がJRA障害重賞最多の22勝を達成

5月14日(土)の3回中京3日・第8レースとして行われた京都ハイジャンプ(J・G II)ではタガノエスプレッソが1着となり、同馬に騎乗した石神深一騎手(美浦・フリー)は、史上単独最多となるJRA障害重賞通算22勝を達成しました。

●大久保友雅騎手がJRA初勝利をあげる

5月15日(日)の3回中京4日・第8レースではキノクが1着となり、同馬に騎乗した大久保友雅騎手(栗東・池添学厩舎)は、JRA初勝利(49戦目)をあげました。

●調教師3名が節目の勝利をあげる

5月14日(土)の3回中京3日・第6レースではセリシアが1着となり、同馬を管理する中竹和也調教師(栗東)は、現役17人目となるJRA通算600勝(延べ6767頭目)を達成しました。同日の2回東京7日・第10レースとして行われた緑風Sではアルビージャが1着となり、同馬を管理する手塚貴久調教師(美浦)も、現役18人目となるJRA通算600勝(延べ6117頭目)を達成。翌15日(日)の2回東京8日・第6レースではセブンデイズが1着となり、同馬を管理する田中博康調教師(美浦)は、現役147人目となるJRA通算100勝(延べ852頭目)を達成しています。

●ディーブインパクト産駒が史上最速でJRA通算2600勝を達成

5月15日(日)の3回中京4日・第2レースではダノンフォーナインが1着となり、ディーブインパクト産駒のJRA通算勝利数が2600勝となりました。産駒初出走の日から数えて11年10月26日での達成で、これはサンデーサイレンス産駒の12年7か月3日を上回る史上最速記録となります。

★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

●羽田盃(大井)は人気薄のミヤギザオウ【各地の主要3歳重賞】

羽田盃(5月12日、大井、1800^円)は、後方から追い上げた9番人気のミヤギザオウ(牡、父パイロ)がゴール前100^円で内から差し切り、逃げた1番人気のシャルフジン(牡)は3着でした。若潮スプリント(5月3日、船橋、1200^円)は、出負け気味のスタートから先団に取り付き、3コーナー手前で先頭を奪った2番人気の重賞3勝馬スティールルージュ(牝、父マジステックウォリアー)が4馬身差で楽勝。東京湾C(5月4日、船橋、1700^円)は、3番手を進んだ3番人気のタツノエクスプレス(牡、父アジアエクスプレス)が、残り100^円を切った辺りで逃げ粘る単勝1.4倍で1番人気のロマンスグレーを捉えました。駿蹄賞(5月4日、名古屋、2000^円)は、中団の内から3コーナー過ぎに抜け出した3番人気のタニノタビト(牡、父オルフェーヴル)が、2着馬を2秒0引き離して圧勝。佐賀皇月賞(5月8日、佐賀、1800^円)は、単勝1.8倍で断然人気のザビグレディー(牝、父ベルシャザール)が2番手追走から競り勝って初の重賞勝ち。東京プリンセス賞(5月11日、大井、1800^円、牝馬)は、中団から直線半ばで先頭に立ったスピーディキック(父タイセイレジェンド)が後続をクビ差封じ、単勝1.4倍の支持に応えて5度目の重賞制覇を果たしています。

※最新の開催情報は各主催者のホームページ等でご確認ください。

★海外競馬ニュース 文・秋山響★

●G 1 仏2000ギニー～イギリスのモダンゲームズが優勝

現地時間5月15日にフランスのパリロンシャン競馬場で行われたG 1 仏2000ギニー(3歳牡、芝1600^m)は先行したイギリス調教馬モダンゲームズ(牡3歳、父ドバウイ)が逃げたテキサス(前走G 3 フォンテンブロー賞4着)をとらえて、1馬身1/4差で優勝しました。モダンゲームズはこれで昨年9月のG 3 サマーヴィルタタソールS(芝1400^m)、11月のG 1 ブリーダーズカップジュベナイルターフ(芝1600^m)に続く重賞3連勝となりました。鞍上のW.ピュイック騎手、管理するC.アップルビー調教師はともに初制覇です。

●G 1 仏1000ギニー～マングスティンが接戦を制す

上記仏2000ギニーの1レース前に行われたG 1 仏1000ギニー(3歳牝、芝1600^m)は5番手で流れに乗ったマングスティン(牝3歳、父ダークエンジェル)が3頭横一線の接戦をアタマ差で制して優勝しました。2着にG 1 英1000ギニーからのG 1 連勝を狙ったキャッシュェイ。さらに短アタマ差でG 1 マルセルブーサク賞2着のタイムズスクエア。勝ったマングスティンは昨年10月のG 3 ミエスク賞(芝1400^m)で重賞初制覇。今季初戦となった前走4月のG 3 グロット賞は3着でした。手綱を取ったG.モッセ騎手は1998年のザライーカ以来となる2勝目。M.デルザンゲル調教師は2013年のフロティラ以来の2勝目です。